

第10回議会懇談会 意見等一覧

令和元年11月28日(木)実施

令和2年2月4日現在

【 意 見 等 】	会場
1 町で一番、優先して取り組まなければならないことは何か。	東中
2 町立病院の厚生労働省の公表による統廃合問題もあるが、スプリンクラー設置も課題。議会での様な協議をしているのか。	東中
3 テーマが大きく質問しづらいが、細かいことで質問したい。	東中
4 町は町立病院を廃止する考えはないか確認したい。	東中
5 富良野協会病院を中心に病院の統廃合となれば、町独自で町立病院を存続することができるのか。	東中
6 旭川市立病院は生き残りを協議している報道があった。本町も残してもらいたい。是非、議会活動をしてもらいたい。住民会長会議で町長から説明を受けた。議会はまだ動いていないと聞いた。	東中
7 町立病院は存続してほしい。住民に情報発信してほしい。	東中
8 子育て世代として、町内に小児科が欲しかった。親子共に具合が悪いときに町内に小児科があったほうが良い。	東中
9 病院が遠くになれば通院が厳しい。かかりつけ医があれば大きな病院も紹介してくれる。	東中
10 ラベンダーハイツの赤字問題。町立病院と併せて検討されるのか。	東中
11 ラベンダーハイツは場所が悪い。今の新築は町なかに建設されている。保育所も同様。もし新築するなら、是非、町なかで、訪問がしやすいようにしてほしい。ハイツ訪問で三世代が交流できるようにしてほしい。	東中
12 泥流地帯の映画化より、ラベンダーハイツ問題のほうが大事なことである。	東中
13 東中会館について、一昨年に屋根を修理した。将来的にもこの会館を使用していきたい。将来に向け、建て替えを検討してほしい。	東中
14 耐震化について、上富良野小学校を新築耐震化、上富良野中学校は補強。町立病院も耐震化の問題があったのかもしれない。法的に公共施設で耐震化の整備ができていないものは優先順位をつけて改築してもらえないのか。	東中
15 上川管内で同じ人口規模の美瑛町と比較すると、なぜ予算規模が大きく違うのか。	東中
16 道営基盤整備事業について、なぜ国営事業の対象にならないのか。面積要件の話は聞いている。道営が入っていない地区は、まず最初は道営からも聞いている。	東中
17 防衛補助はJ A（農協）と協議して決めているのか。中富良野・富良野と比較すると上富良野は少ない。不公平である。中富良野は農業機械の耐用年数に関係なく購入されているようだ。上富良野よりもたくさん採択されている。	東中
18 圃場整備事業のトラック走行で東4線北18号の路盤が傷んでいるので改修してほしい。東中全体の道路が傷んでいる。北19号道路も。	東中
19 東中中学校のグラウンドに残土が搬入された。トラック運行により北17号道路の取り付け道路の歩道が傷んでいるので修理してほしい。	東中
20 議会の傍聴になかなか行けない。傍聴者がたくさんいるといたのでは、感じは変わるのか。	東中
21 睦会（東中地区老人クラブ）でも議会を傍聴した。我々も議会を傍聴して議会活動を理解したい。	東中
22 冬期の傍聴席が寒いので改善してほしい。	東中
23 中学生の学習の一環として傍聴者を増やすなどを検討してほしい。	東中
24 社会教育総合センターの駐車場が狭い。公園を撤去して駐車場を拡大してほしい。体育館の規模と駐車場の規模が合わない。	東中
25 自然災害が大きくなっている。備えをただけ憂いはないと言われている。想定外など地域と十分に協議されたい。防ぎきれない大きさとなっている。	東中
26 東中中学校校舎を解体して、東中中学校グラウンドを防災広場にしてほしい。要望を出しており、江幌小学校の解体が先と聞いている。東中中学校は検討のテーブルにもっていない。今後検討してほしい。住民も周辺の環境整備を行っている。	東中
27 町広報発行の月2回は意味や経緯が分からない。予算面からも月1回でよいのでは。地域として月2回の配布は大変である。是非、月1回の発行を。	東中
28 町広報お知らせ版は行事のお知らせばかりで結果のお知らせがない。カメラ見て歩きを増やしてほしい。	東中

【 意 見 等 】		会場
29	インターネットで議会活動の情報を見れるようにしてほしい。相談に行くために議員の得意分野などのプロフィールをホームページに掲載してほしい。議員と対話できる場が欲しい。	東中
30	議会の見える化が少ない。スマホで情報を見る若者に配慮して欲しい。インターネットが充実していないので不便である。	東中
31	若い世代と75歳以上の高齢者が交流できる整備が理想である。	東中
32	少子高齢化だが、60～70歳代のほうがパワーがあることを実感している。	東中
33	町立病院はあったほうが良い。	東中
34	若者に興味を持たせと言われているが、議会だけでは変えられないと思う。若い人に責任を持たせれば何かが変わると思う。	東中
35	こういう場（議会懇談会）に多くの人が来ていることにビックリした。	東中
36	新人議員の思いを聞きたい。	東中
37	議会懇談会のあり方に質問がある。2班体制7名でやられることに違和感がある。ほかの班の7名の生の声が聞けない。議員全員が揃っている場で我々の意見を聞いていただきたい。できなければ複数日で開催していただきたい。	かみん
38	昨年、議員定数のテーマでかみんの会場では削減の方向性だったが、議会広報をみてもなぜ14人にしたのかの説明がない。何の会議で審議しているのか。議会広報になぜ14人になったのか説明をもらいたい。もっと頁を使って議会広報で説明してもらいたい。	かみん
39	議員全員での議会懇談会の開催に賛成。年1回は少ない。委員会単位や少人数でも複数回で開催されたい。昨年も同じ意見を言っている。	かみん
40	開催回数の問題を提案してきた。会場使用の時間的な問題か。年に1回なら2時間半は取ってもらいたい。	かみん
41	8月選挙の当選おめでとう。	かみん
42	議会運営のあり方について、不信感が一つある。無記名投票で採決された案件で、方法が開かれた議会ではない。傍聴者は全くわからなかった。採決までの流れの説明がないまま、現在に至っている。この件について、個々の議員が思いを発言されたい。	かみん
43	今回の議会懇談会でのグループトークの方法はよいが、14名議員全員が揃ったところで質問したい。意見を言いたい。	かみん
44	議員が半分に分かれて議会懇談会が開催されれば、両方の会場に行けばよい。	かみん
45	疑問点を聴きたい議員（議会広報委員長）がこの場にはいない。	かみん
46	これは懇談会であり、決議する場ではない。新人議員を見たくてここにきている。議員定数は皆が同じ考えがいいとは限らない。いろいろな考えがあったほうが良い。ここは決議する場ではない。	かみん
47	これは懇談会であり、どんどん意見を出して、どういう方向がいいのかを話す場である。	かみん
48	なぜ14人になったのかの説明がない。議会広報委員長が来ていないようだが、議会の活動が見えない中、議会広報は重要である。今後4年間で議員定数を議論してもらいたい。	かみん
49	なぜ、14人の議員定数を維持したのか説明してもらいたい。	かみん
50	議員定数についてはもっと議会広報のページを使って説明されたい。少ない。今の説明みたいなことを議会広報に掲載してもらいたい。	かみん
51	議会の見える化である。ホームページに会議録を掲載すればよい。この間の定例会の会議録も掲載されていない。常任委員会の討議を掲載すればよい。議長は開かれた議会と言っている。ここは決める場ではないが、会議録は掲載すればよい。議会改革をすればよいと思う。	かみん
52	議員の仕事が見えていないと思う。議員の人数が多い少ないを論議することは違うと思う。	かみん
53	議会だよりを見て、4年間で1回も質問していない議員は、議員の資格がない。選挙公約を掲げて当選しているので、一般質問をして回答を得ればよい。	かみん
54	議員のしたことを議会で発揮してもらいたい。言葉で聞けることが必要。	かみん
55	年4回の定例会は、議員を応援した人に議会を傍聴してもらいたい。	かみん
56	議会懇談会で質問していじめている訳ではない。町民はそれぞれの立場でまちづくりをやっている。	かみん
57	人事案件の議決方法を何で無記名で投票をやるのか、傍聴している人は何もわからない。それまでの過程が分からない。無責任である。これの悪いところは誰が賛成、反対したのか疑心暗鬼になったことである。	かみん

【 意 見 等 】		会場
58	住民会長会議の時、町立病院建替えの話があった。ラベンダーハイツも老朽化しており、併設できないかの話を議会でしているのか。	かみん
59	墓じまいが多くなっており、中央墓地に合同墓をつくってもらえないか。	かみん
60	佐藤議員と元井議員に対し、議員になられてからの実態・感想をお聞きしたい。	かみん
61	「メディア旭川」の雑誌に町立病院が掲載されていた。町立病院の病床の稼働率が書いてあった。本町は駐屯地と演習場もあり、町立病院の存続について防衛省と一緒に国に意見をしてほしい。介護療養型老人保健施設を守ってほしい。	かみん
62	ラベンダーハイツを含めて建替えを検討しているのか。	かみん
63	演習場に来ている部隊は公立病院で救急をやっている安心感があると聞いている。	かみん
64	町立病院について議会で議論して欲しい。自衛官として高校と病院のない町に自衛隊はいない。	かみん
65	町立病院の前にいるが、救急車の出動が多い。高齢化でまだまだ多くなる。	かみん
66	自治基本条例で協働のまちづくりを進めているが、進んでいないと思う。ジオパークは町民の理解度が少ない。もっと強力に進めてもらいたい。	かみん
67	町立病院を必要と思う方だけを集めて対話の場づくりをすることが協働のまちづくりである。まずは議員が対話してもらいたい。全ては対話からだと思う。2月13日に「上富良野のいいところを語ろう」、12月6日に「上高生と語ろう」、を計画している。この協働のまちづくり委員会で不満なことは、議員と役場職員がこないことである。	かみん
68	初めて参加したが、この懇談会は町民ポストのような意見が出るのかと思った。ここは決定する場でないことは知っている。社会教育総合センターの除雪はなぜ正面出入口中央しかしないのか。避難所にもなっている。なぜ、正面出入口前横は雪山のままなのか。	かみん
69	町民ポストは議員は目にしていないのか。質問しても返答はご理解願いたいで締めている。議員ポストをつくれればよい。議員が目を通して質問してもらいたい。	かみん
70	「かみん」の駐車場に職員が駐車している。役場庁舎の駐車場に駐車すべき。	かみん
71	折角の機会（議会懇談会）であり、参加者全員が一言発言されたい。	かみん
72	議会懇談会に参加したことがないので、参考に来てみて参考となった	かみん
73	議会懇談会自体を知らなかった。これから勉強していきたい。	かみん
74	初めて議会懇談会に参加した。会場の雰囲気を感じに来た。人口1万人を割るのは何年後なのか。1万人を切るとどうなるのか。何かできないものか。私は子育て世代であり、昔は5クラスあった。今は子どもが少なくて全国大会に出場している。人口減少に対して議員の意見を聞きたい。	かみん
75	子ども達が上富良野に住みたいと思える、戻ってくる環境がないと戻れない。	かみん
76	農業者が減少している。農業基盤が活性化しないと減少は止まらない。目玉がないことが問題である。	かみん
77	今回で3回目の参加になる。今回は皆で話せるいい雰囲気であったと思う。ラベンダーハイツ、町立病院は重要な課題である。	かみん
78	今回の議会懇談会の会場レイアウトはよい。話している人の顔が見える。	かみん
79	午前中に草分防災センター会場にも参加した。去年は対立的なレイアウトであり、入りづらかった。今回はいい。議会だよりを大切に扱ってほしい。伝え方が一方通行である。議会の議論が掲載されていない。本別町の議会だよりは分かりやすく、町民に伝えるようになっていた。ホームページの作り込みをしっかりとってほしい。知りたい情報がない・わかりづらい。移住する選択肢でネット環境であり、情報発信の仕方を工夫してほしい。	かみん
80	前回と全く違った雰囲気である。今回の参加理由は農業者として後世に残したいことで、人口減少の課題とか皆が農業について、どう思っているかを知りたくて来た。意味のある議会懇談会になればいい。皆の意見を反映してもらいたい。	かみん
81	議員は皆パソコンを持っているのか。インターネット見ているのか。国の動き、法律、他市町村の動き、条例などをみれる環境となっているのか。	草分
82	上富良野町立病院が今回、厚生労働省から再編統合の対象として公表された。中富・美瑛も病院あるのに入っていない。厚生労働省の方向性の対応について決まったものがあるのか。	草分
83	公立病院の再編統合の公表内容で、急性期、慢性期などがわからない。説明してほしい。	草分

【 意 見 等 】		会場
84	「メディア旭川」の記事を読んだが詳しくは書いてなく、医師不足、ベッド稼働率などの問題があり厚生労働省が考えているのか。町立病院に介護療養型老人保健施設あるが、ぜひ続けてほしい。上富良野には自衛隊があるため、隊員の健康を守るためにも町立病院は必要と思うので頑張してほしい。	草分
85	J R 富良野線と同じように、住民が町立病院を利用しやすいようにしてもらいたい。	草分
86	診療科目、公共交通などいろいろな問題があり、個人個人にふりかかり負担があると利用しないのではないか。	草分
87	町には「何々のために必要だ」など、国に言っていけないといけけないのではないか。	草分
88	病院建設まで5年くらいかかる。町が動かないなら議員が動かしていくべき。	草分
89	ラベンダーハイツなど老人福祉施設も町立病院周辺にまとめられる。多額のお金もかかる。	草分
90	議会懇談会に若いお母さん方が来るには敷居が高いと思っている方が多い。議員に気軽に意見や聞ける場があればいいと思う。	草分
91	議員の電話番号がわかっても、直接電話をかけるのは難しい。	草分
92	上川管内の町村比較を見て、私が上富良野に来た8年前から人口は2割減っている。議員はどう考えているのか。	草分
93	上富良野の魅力はなにか。東川などは魅力づくりが上手である。	草分
94	自衛隊員も旭川から通っている人もいる。上富良野に住んでもらうよう環境を整えないといけない。	草分
95	教員も同じく町外から通っている人がいる。なるべく上富良野に住んでもらわないといけけない。	草分
96	上富良野も2045年に人口が5千人になる発表があった。上富良野もアメ(住民にとっておいしい施策)をぶら下げないといけけない。上富良野に住んでいて、周りに若い人がいない。北海道は2045年には46%減少だが、このままでは上富良野は70%減になってしまうのではないか。	草分
97	小中学校で部活動がんばり、全国大会に出場し上富良野の名が出て、少しは話題になるが、将来、その子たちは上富良野から出ていかざるを得ない。ある程度就労世代を呼び込まないといけない。働く場所がない。町も議会もどれだけ目を向けているのか、見えない。観光客、外国人が入ってくるのも良いが、どれだけ外国人を受け入れられるのか。学校をはじめ、職場でも対応できるのか。まずは、働く場の確保ではないか。	草分
98	議員がパソコン(インターネット)などで発信すべき。例えば、月1回茶話会をするなどすれば、町民の気持ちを議員に伝えることができるのではないか。	草分
99	子どもが高校を卒業しても、上富良野で就職するよりは視野を広げてほしいと思っている。高齢化は悪いことなのか。東川のように旭川のベッドタウンなど、上富良野に魅力があり、就職や行先は他市町村でも良いのではないか。短期移住でも良いのではないか。	草分
100	上富良野に住みたかったわけではなく、結婚した相手が農業者であり上富良野であった。今、パソコンがあればどこでも仕事ができる時代。旭川空港に近く、首都に日帰りできる環境である。ターゲットを絞って情報発信すべき。上富良野町職員とふるさと甲子園に行ってきたが、我が町のパンフレットを持ってきていないなど、情報発信する気のなさびっくりした。他市町村職員は積極的であった。町や町内企業はPRする気があるのか。職員にも上富良野の情報発信をして欲しい。	草分
101	議会広報を読み易く、文字を大きくしてほしい。	草分
102	まちづくり委員会の中で、町長は12月には泥流地帯映画化の報告をしたいと言っていたが、議会が知っている情報は。	草分
103	泥流地帯映画化について、A社の社員がB社に移り、B社に12月に決めるのか。	草分
104	上富良野町で足りないのは「訴える目玉」。町長は農業を活性化させるには基盤だと言っている。農業の基盤は「食」であるが、「食」の議論をしていない。議会の中で議論した姿が見えない。議員同士仲がいいこと良いが、何か殻を破った議論をしていけけないといけけないのではないか。ずっと思っていることである。	草分
105	町の職員は体力(知恵)がない。議員にもっとまちづくりを考えてもらいたい。	草分
106	観光パンフについて、役場や観光施設などに富良野沿線5市町村のパンフ全て揃えていないのではないか。	草分
107	昨年、日の出公園の道路を整備したが、展望台の駐車場を拡大とすべきではないか。現在は大型バスも旋回できないような駐車場である。日の出公園の下の駐車場の話もあるようであるが。	草分

【 意 見 等 】		会場
108	上富良野は地震も少なく津波もない。台風も少ない。山の連峰が見えるところも他にはない。もっと町の魅力を発信すべき。	草分
109	オニアザミについて、外来種の駆除にご協力いただきたいと町からチラシが出されて回覧されていると思うが、見ている人の中で、オニアザミを知っている人が少ない。いかに町づくりに関心が低いかである。	センブラ
110	子育て世代は議会傍聴が難しい。議会傍聴のためライブ配信や録画配信、会議の内容を細かく、後で見れるなどできないか。	センブラ
111	議会中継、配信の導入に何か難しい点があるのか。	センブラ
112	議会中継、配信はスマホでもできるのではないか。	センブラ
113	議員と町民の距離が遠いと感じている。議会の様子を見たい。フェイスブックで配信とかしているのか。	センブラ
114	他町村の議員はフェイスブックなどで配信しており、議員・議会の動きがわかる。	センブラ
115	小中学校の不登校が40人くらいいると聞く。教育での対策や、フリースクール設置など、現状を議員はどう捉えているのか。	センブラ
116	うちの子も中学生の時に不登校で、そのスクールカウンセラーが相談事などを校内でしゃべり、その事を皆が知り、さらに不登校となり、ぜんそくが出た。スクールカウンセラーは、今後の生きづらさや学校へ行くことの必要性ばかりであった。フリースクールは旭川市にはあるが、人と顔を合わせる電車などでは通えなく、かといって親がいつも送り迎えは難しい。上富良野町内での受け皿を考えないのか。	センブラ
117	キャッシュレス化について、商工会も町内事業所を回っているが加盟100件の目標は難しい。地域カードやキャッシュレスの取組みは商工会にふられているが、経済問題であるため町全体で考えることではないか。四季彩まつり、雪まつり、北の大文字の三大祭りも、商工会も高齢化、会員も少なくなってきたり、運営が難しくなってきたり。今、転換期に来ているのではないか。キャッシュレス化、祭り運営など、町全体のこととして議員も考えてほしい。	センブラ
118	当初、トッパン印刷株が町と商工会に来てキャッシュレス化の話を知っている。商工会だけでなく町全体で考えてほしい。地域ポイントも町民皆の意見を聞き、店舗を補っていかないとならないのではないか。	センブラ
119	商工会も個店を訪問し、この2~3週間でキャッシュレス化10店くらい増えてきているが、大型店は上層部運営会社の判断がないと加盟進んでいかないため、町長、議長も動いてもらわないと、なかなかキャッシュレス化が進まない。	センブラ
120	キャッシュレス化が進まないのは、WiFi環境が無いとか、高齢者が経営する店舗があるからである。後継者がいないためWiFi環境も整備しないなど、いろいろな原因がある。	センブラ
121	光回線が入っていない。WiFi導入に経費がかかる。ポイント換金手数料が個店にかかるなど、小さな額でも個店経営にのしかかる。キャッシュレス化100軒、利用カード7,000枚はトッパン印刷株の言い値である。商工会ができないと町もできないというのではなく、町全体で考えてほしい。物販や衣料品は町外購入が多い。	センブラ
122	キャッシュレス化の個店の申込みもインターネット申込みのみで、わかりづらい。トラブル時の対処もコールセンターからタブレットで解説を見ながら対処しなければならないなど、特に高齢者の店舗では難しいと思う。フリーWiFiも全町的に広げて、お年寄りが操作がわからない時に、WiFi環境下で誰にでも聞ける環境がないといけないのではないか。上富良野にそれがあると、それだけで他町村と差別化できるのではないか。	センブラ
123	停電するとキャッシュレス機器は使えない。トラブルが起きると復旧に時間がかかるなど、問題が多い。	センブラ
124	富良野には市のフリースクールがあるようである。上富良野町にもお願いしたい。	センブラ
125	高齢化対策もあるが、子どもが育たないと町がさみしくなる。民生児童委員など地域で活躍する役職等、高齢化してきている。いきなり代かわりするのではなく、町で地域活動をする方を育成していけないのか。	センブラ
126	育成にはお金をかければ良いものではなく、育成していけるような仕組みづくりではないか。	センブラ
127	地域コミュニティーがないのでコミュニティできる仕組みが必要。個人情報保護がネックとなっているのではないか。	センブラ
128	検討委員会では、道の駅なのか、そもそも施設が必要なのかなど議論してきている。町立病院に保育所など集える施設があればよい。	センブラ

【 意見等 】		会場
129	鶴居村には行政村があり、そこに介護療養型老人保健施設、特別養護老人ホーム、病院などが同じ敷地内にある。	センブラ
130	防災について、昨年の停電時に旦那は自衛隊員で出勤し、官舎には子育てママのみとなり、特に0歳児がいる方は暗闇の中、困っていた。子を抱っこして、1階で給水を受け、さらに水をもって官舎4階には上がれないし、子だけを部屋においては給水など外には行けない。官舎の停電が復旧しても旦那がいなく不便、不安であり、そういった方にも避難所が受け入れてくれるといいと思う。災害時のいろんな情報も、平時のときに事前にあると良い。	センブラ
131	昨年の停電時にフラヌイ温泉は稼働しており、食事等で助かった。	センブラ
132	今回の配布資料を見て、上富良野町と東神楽町の差がなくなってきたことなど、びっくりした。	センブラ
133	子育て世帯への自主避難場所の周知やシステムが町にあればよい。	センブラ
134	この地域の問題はオニアザミである。全町的な取り組みをお願いしているが、住民会、町内会で巡視員を置いてほしい。空き地、空き家敷地のオニアザミが問題であるが町長や町職員はそのことに逃げている。議員が問題解決しないと駄目。	センブラ